



令和3年12月分貿易概況(速報)

東京港

輸出は過去最大、輸入は12月としては過去最大

輸出は 5,993億円、前年同月比 10.9%増。

電算機類の部分品、内燃機関及び化粧品類等が増加。

輸入は 11,247億円、前年同月比 20.9%増。

I C、肉類・同調製品及び非鉄金属等が増加。

成田空港

輸出入ともに過去最大

輸出は 12,140億円、前年同月比 23.5%増。

半導体等製造装置、I C及び電気計測機器等が増加。

輸入は 15,070億円、前年同月比 25.6%増。

I C、医薬品及び白金族の金属等が増加。

羽田空港

輸出は5ヵ月ぶりに減少、輸入は9ヵ月ぶりに減少

輸出は 210億円、前年同月比 8.1%減。

再輸出品、医薬品及び有機化合物等が減少。

輸入は 612億円、前年同月比 5.6%減。

航空機類、原動機及び化粧品類等が減少。

(単位：億円)

	輸出額			輸入額			差引額
	価額	伸率	全国比	価額	伸率	全国比	価額
東京港	5,993	10.9% 15ヵ月連続の増	7.6%	11,247	20.9% 11ヵ月連続の増	13.3%	▲5,255 243ヵ月連続の輸入超過
成田空港	12,140	23.5% 10ヵ月連続の増	15.4%	15,070	25.6% 14ヵ月連続の増	17.8%	▲2,930 123ヵ月連続の輸入超過
羽田空港	210	▲8.1% 5ヵ月ぶりに減	0.3%	612	▲5.6% 9ヵ月ぶりに減	0.7%	▲402 19ヵ月連続の輸入超過
管内	18,542	18.6% 13ヵ月連続の増	23.5%	27,807	23.9% 12ヵ月連続の増	32.9%	▲9,265 171ヵ月連続の輸入超過
全国	78,814	17.5% 10ヵ月連続の増	100.0%	84,638	41.1% 11ヵ月連続の増	100.0%	▲5,824 5ヵ月連続の輸入超過

為替レート：税関長公示レートの平均値
令和3年12月分

米ドル換算

113.95円/米ドル

前年同月：104.11円/米ドルと比べ9.5%の円安

- 注1. 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額によるものである。
 東京港（東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所）、
 成田空港（東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所）、
 羽田空港（羽田税関支署）、
 管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港（新潟税関支署、東港出張所）、直江津港（直江津出張所）、
 柏崎港（柏崎出張所）、新潟空港（新潟空港出張所）、酒田港（酒田税関支署、山形出張所）を含む。
- 注2. 「伸率」は対前年伸率を示す。
- 注3. 「過去最大」は昭和54年（1979）年1月以降による。

1. 本資料を他に転載するときは、東京税関の資料による旨を注記して下さい。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関調査部調査統計課まで。(TEL 03-3599-6385)
3. 東京税関ホームページ <http://www.customs.go.jp/tokyo/>

●東京税関管内 令和3年12月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	1,673	33.2	9.0
主 要 品 目 2	科学光学機器	863	22.0	4.7
主 要 品 目 3	電気計測機器	689	26.2	3.7

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	半導体等製造装置	1,673	33.2	9.0	米国
増 加 2 位	IC	615	41.3	3.3	台湾
増 加 3 位	科学光学機器	863	22.0	4.7	米国
減 少 1 位	自動車の部分品	301	-12.7	1.6	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	3,634	10ヵ月連続の増	27.2	半導体等製造装置
対E U(注3)	1,663	15ヵ月連続の増	6.8	有機化合物
対アジア	12,033	13ヵ月連続の増	19.6	半導体等製造装置
対中国(注4)	5,709	18ヵ月連続の増	11.4	
対ASEAN(注5)	2,895	10ヵ月連続の増	27.2	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	通信機	2,582	20.4	9.3
主 要 品 目 2	IC	2,257	88.9	8.1
主 要 品 目 3	医薬品	2,188	48.7	7.9

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	IC	2,257	88.9	8.1	台湾
増 加 2 位	医薬品	2,188	48.7	7.9	米国
増 加 3 位	白金族の金属	1,445	70.0	5.2	南アフリカ共和国
減 少 1 位	半導体等製造装置	282	-33.3	1.0	オランダ

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	3,576	9ヵ月連続の増	26.1	医薬品	58
対E U(注3)	4,068	11ヵ月連続の増	7.7	医薬品	-2,405
対アジア	15,888	14ヵ月連続の増	23.5	通信機	-3,855
対中国(注4)	8,668	14ヵ月連続の増	18.4		-2,959
対ASEAN(注5)	3,920	11ヵ月連続の増	18.7	IC	-1,025

●東京港 令和3年12月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	412	-12.5	6.9
主 要 品 目 2	プラスチック	297	14.3	5.0
主 要 品 目 3	電算機類の部分品	281	27.9	4.7

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	電算機類の部分品	281	27.9	4.7	米国
増 加 2 位	内燃機関	263	18.3	4.4	中国
増 加 3 位	化粧品類	193	26.0	3.2	中国
減 少 1 位	半導体等製造装置	412	-12.5	6.9	台湾

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	1,524	2ヵ月ぶりに増	15.8	半導体等製造装置
対E U(注3)	521	11ヵ月ぶりに減	-12.1	電算機類の部分品
対アジア	3,509	15ヵ月連続の増	12.7	化粧品類
対中国(注4)	1,792	15ヵ月連続の増	12.8	
対ASEAN(注5)	917	10ヵ月連続の増	15.5	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	衣類・同附属品	673	-3.8	6.0
主 要 品 目 2	電算機類	605	-4.0	5.4
主 要 品 目 3	IC	581	84.9	5.2

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	IC	581	84.9	5.2	台湾
増 加 2 位	肉類・同調製品	513	28.4	4.6	米国
増 加 3 位	非鉄金属	235	68.6	2.1	メキシコ
減 少 1 位	たばこ	252	-21.8	2.2	韓国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	1,017	9ヵ月連続の増	21.5	肉類・同調製品	507
対E U(注3)	1,208	5ヵ月連続の増	29.7	木材	-687
対アジア	7,885	11ヵ月連続の増	18.7	がん具類	-4,376
対中国(注4)	4,529	7ヵ月連続の増	17.6		-2,736
対ASEAN(注5)	1,964	2ヵ月連続の増	18.7	IC	-1,047

●成田空港 令和3年12月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	1,254	60.3	10.3
主 要 品 目 2	科学光学機器	723	24.9	6.0
主 要 品 目 3	I C	546	50.8	4.5

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	半導体等製造装置	1,254	60.3	10.3	中国
増 加 2 位	I C	546	50.8	4.5	台湾
増 加 3 位	電気計測機器	517	40.4	4.3	米国
減 少 1 位	非鉄金属	290	-13.3	2.4	中国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	2,031	10ヵ月連続の増	39.9	半導体等製造装置
対E U(注3)	1,119	10ヵ月連続の増	21.3	電気計測機器
対アジア	8,236	13ヵ月連続の増	23.0	半導体等製造装置
対中国(注4)	3,789	10ヵ月連続の増	10.9	
対ASEAN(注5)	1,906	13ヵ月連続の増	35.6	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	通信機	2,388	24.3	15.8
主 要 品 目 2	医薬品	1,965	47.1	13.0
主 要 品 目 3	I C	1,654	90.1	11.0

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	I C	1,654	90.1	11.0	台湾
増 加 2 位	医薬品	1,965	47.1	13.0	米国
増 加 3 位	白金族の金属	1,430	69.4	9.5	南アフリカ共和国
減 少 1 位	半導体等製造装置	254	-36.4	1.7	オランダ

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	2,454	10ヵ月連続の増	28.9	医薬品	-424
対E U(注3)	2,382	10ヵ月連続の増	3.0	医薬品	-1,263
対アジア	7,588	15ヵ月連続の増	29.8	通信機	649
対中国(注4)	3,929	2ヵ月ぶりに増	19.0		-141
対ASEAN(注5)	1,799	7ヵ月連続の増	21.0		106

●羽田空港 令和3年12月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	再輸出品	128	-18.1	60.7
主 要 品 目 2	医薬品	12	-54.3	5.9
主 要 品 目 3	I C	7	28.3	3.5

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	再輸出品	128	-18.1	60.7	ポーランド
減 少 2 位	医薬品	12	-54.3	5.9	米国
減 少 3 位	有機化合物	2	-34.7	0.9	スイス
増 加 1 位	ポンプ・遠心分離機	6	10.7倍	2.9	ポルトガル

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	65	4ヵ月ぶりに減	-18.2	再輸出品
対E U(注3)	18	5ヵ月ぶりに減	-48.2	再輸出品
対アジア	114	9ヵ月連続の増	9.6	再輸出品
対中国(注4)	71	10ヵ月連続の増	14.2	
対ASEAN(注5)	32	3ヵ月ぶりに減	-5.0	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	航空機類	253	-34.7	41.3
主 要 品 目 2	科学光学機器	74	14.5	12.1
主 要 品 目 3	医薬品	55	100.5	9.0

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	航空機類	253	-34.7	41.3	フランス
減 少 2 位	原動機	9	-47.6	1.4	英国
減 少 3 位	化粧品類	1	-82.8	0.2	フランス
増 加 1 位	医薬品	55	100.5	9.0	スペイン

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	38	4ヵ月連続の増	51.4	I C	28
対E U(注3)	464	9ヵ月ぶりに減	-11.0	航空機類	-446
対アジア	59	5ヵ月連続の増	26.1	通信機	55
対中国(注4)	5	2ヵ月ぶりに減	-36.6		66
対ASEAN(注5)	46	9ヵ月連続の増	29.9		-14

(注) 1 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格による。

2 伸率及び増加・減少は全て対前年比による。

3 対EUの貿易額は27カ国の実績。

4 対中国の貿易額には対香港及び対マカオの貿易額を含む。

5 対ASEANの貿易額は10カ国の実績。

6 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に設置された貨物の通関額によるものである。

東京港(東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所)、

成田空港(東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所)、

羽田空港(羽田税関支署)、

管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港(新潟税関支署、東港出張所)、直江津港(直江津出張所)、柏崎港(柏崎出張所)、新潟空港(新潟空港出張所)、酒田港(酒田税関支署、山形出張所)を含む。